

Corporate Profile | 会社案内 |

NLM Message

メッセージ

チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

日本軽金属グループは、創業以来アルミニウムの原料から加工製品に 至るまで、幅広い製品を扱ってきたアルミニウム総合メーカーです。 なかでも日本軽金属は、グループの中核企業として、素材から、中間製品、 加工製品まで幅広く多彩な事業を展開しています。

アルミニウムは軽量でリサイクル性に優れ、加工性、耐食性、熱伝導性、電気伝導性など、さまざまな特長を有します。私たちは、長年にわたり培ってきた豊富な知見・ノウハウと、素材の持つ良さを引き出す独自の技術力で、軽量化が進む自動車はもちろん、エレクトロニクス、環境・安全、輸送、建築など、幅広い産業分野に多種多様な商品をお届けしてきました。

私たちの「強み」と、お客様、世の中が考える「価値」を融合させ、真摯に、 真正面から取り組むことで、持続的に成長する企業体として、これから も人々の暮らしの向上や地球環境の保護に貢献していきます。



新たな価値を提案する4つの事業領域



NLM Group Management Policy

日軽金グループ経営方針

経営理念

アルミニウムを核としたビジネスの創出を続けることによって、 人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していく

基本方針

- 健康で安全な職場をつくり、「ゼロ災害」を達成する
- グループ内外との連携を深化させ、お客様へ多様な価値を継続的に提供する
- 持続可能な社会を実現するため、カーボンニュートラルに積極的に取り組む
- 人権を尊重し、倫理を重んじて、誠実で公正な事業を行う
- 多様な価値観を尊重し、長期的かつグローバルな視点で人財を育成する

重要課題

持続可能な社会の実現のために、特に取り組むべき課題は何かを認識し、 持続的な成長および企業価値創造のための重要な経営課題としていくため、 21個の重要課題(マテリアリティ)を特定し、5つの重要課題テーマに分類しました。

地球環境保

- 自社での温室効果ガス削減(スコープ1、2)
- サプライチェーンでの温室効果ガス削減(スコープ3)
- 気候変動への対応 (TCFD)
- 水ストレスへの対応
- 環境汚染の防止







価値提供

- 再生可能エネルギーの利用拡大への取組み
- 低炭素商品・サービスの開発、提供
- 循環型経済・社会の推進
- 強靭なインフラ整備、提供
- 食糧の安定供給への貢献
- イノベーションによる未来づくり











従業員の幸せ

- ●労働の安全衛生
- 働きがいのある職場づくり
- ダイバーシティ&インクルージョン
- ●人財の確保、育成





調達・生産・供給

- 安全、安心な商品・サービスの提供
- 人権の保護、尊重
- 安定したサプライチェーンの構築
- 変化に柔軟で強靭なバリューチェーン





企業 統治 理

- ●ガバナンスの強化
- ●コンプライアンス体制の強化



サステナビリティに関する情報 WEBサイト▶ https://www.nikkeikinholdings.co.jp/sustainability/index.html



01



お客様のニーズに応える 高機能化学品を提供

化成品事業では長年にわたって培ってきた粉体製造技術を 活かして、水酸化アルミニウムやアルミナなどに必要な特性を 付与し、化学・電子・光学・環境・自動車などのセラミックス原料と して幅広く提供しています。また、イオン交換膜法で製造される 液体苛性ソーダ、液化塩素およびこれらを原料としたさまざまな 無機製品、ユニークな光塩素化技術によって生まれた有機化 合物、難燃剤、ジルコニウム化合物などを販売しています。



セラミックス用アルミナ

高度な粉体製造技術から生まれ るアルミナが自動車の性能向上 に寄与します。



サファイア基板用高純度アルミナ

LED基板、スマートフォンのカ バーガラスなど身近な用途に 利用されています。



苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)

蒲原地区の水力発電を利用した 電気分解によって、苛性ソーダ を製造しています。



ニッケイジアソー®5水塩

世界で初めて工業化に成功。 主に有機化学反応の酸化剤と して利用されています。

メタル合金事業

02

Metal Alloy Business



アルミニウム素材に関する トータルソリューションを提供

メタル合金事業では、電線などに使用されるアルミ荒引線や 伸線、鍛造・押出用など幅広い用途に対応したビレット、最先端 分野での活用が進む高純度アルミニウムなどを製造・販売して います。特に線材では、「連続鋳造圧延技術」を基盤とした荒引 線製造技術と伸線加工技術を一貫して所有。電線のアルミ 化により、自動車の軽量化に貢献しています。合金種やサイズ・ 特性など、お客様のニーズに応じて材質の選定から合金開発 まで、さまざまなご提案が可能です。



自動車用アルミ電線

銅と比べて1/3の軽さという特長を活かして、 自動車用電線のアルミ化で自動車の軽量化 に大きく貢献しています。



アルミビレット

長さ、径、中空など、お客様のニーズに対応 した幅広い形状を備えた多種多様なビレット を製造しています。



高純度アルミニウム

世界最高水準の99.9999%の 回線回 高純度アルミニウムを生産。さま ざまな用途に活用されています。



高純度アルミニウムWEBサイト https://www.nikkeikin.co.jp/hpa/ ▲



さまざまな分野で活躍する 高機能の板製品

アルミ板は電機・電子、自動車・輸送、建築、装置・機械部品など多種多様な分野で活用されています。同時に軽量化、強度、耐久性に加えさまざまな特殊機能など、求められる要求はますます高度化しています。お客様の使用用途にマッチした高品質のアルミ板と細やかなサービスをお届けするとともに、時代の変化を先取りした新しい商品を開発して世界の市場に提供することで、多彩な板製品を通して、産業から身近な暮らしまで、社会の発展を支えています。



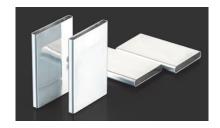
プレめっきアルミニウムバスバー(PPAB) 独自の合金技術とめっき技術の開発により、 軽量化とリサイクル性、調達性に優れる新たな導電部材として注目されています。



03

鉄道車両用板材

軽量化と安全性双方のメリットを兼ね備える アルミニウムは、新幹線に欠かせない重要 な材料となっています。



リチウムイオン電池ケース スマートフォンから電気自動車(EV)まで、 次世代を担う電池のケースとして利用されて います。

電極箔事業

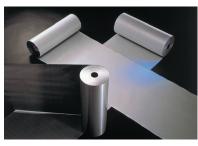
04

Capacitor Foil Business



エレクトロニクスの発展を支える キーデバイス

スマートフォンやテレビ、電気自動車(EV)など、高機能化・多機能化・小型化するエレクトロニクス製品の進化を支えるキーデバイスのひとつが、大容量の電気を蓄えるアルミ電解コンデンサです。電極箔事業ではアルミ電解コンデンサの主要材料であるアルミ電極箔の化成加工を、同分野のトップメーカーである日本蓄電器工業株式会社(JCC)と共同で進めています。独自の化成処理技術によって用途に適した誘電性を付与することで、コンデンサの大容量化・高電圧化・高信頼化に貢献しています。







アルミ電解コンデンサ

エレクトロニクス製品に利用される、アルミ電解コンデンサの主要材料であるアルミ電極箔を開発・製造しています。



Research & Development

お客様とつながり、持続可能な社会および価値創造を実現

持続可能な社会の達成およびお客様の真の価値を創造するために、日本軽金属は充実した研究開発体制を整えています。グループ技術センター(NRDC)は、グループ全体の研究開発を担い、グループ各社が有する技術・資産とNRDC独自の技術をつなぎ、お客様の求める新たな商品・サービスを創出しています。また化成品事業の研究開発は工場直結で行われており、清水工場(アルミナ・水酸化アルミニウム)、蒲原ケミカル工場(苛性ソーダ・各種化合物)で高度な研究開発力をベースに新商品開発が行われています。



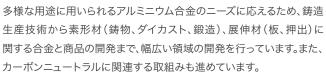
▲グループ技術 センター WEBサイト https://group. nikkeikin.co.jp/nrdc/





グループ技術センター

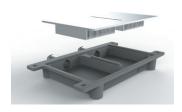
材料技術開発





接合·加工技術開発

TIG、MIG、レーザー、FSW、ろう付などの各種接合技術の進化や新たな接合技術の開発に加え、軽量化や熱対策ニーズの高まる自動車部品をはじめとする多様な商品への技術適用を行っています。



表面処理技術開発

各種金属の表面特性(絶縁性、誘電特性、電気伝導性、耐食性、耐候性、耐摩耗性、反射特性、低溶出性、接着性、意匠性など)の向上を目的とした 新規表面処理技術の開発とともに金属・樹脂を直接接合する技術開発 にも取り組んでいます。



解析•設計

構造、熱流体、音響分野などのシミュレーション技術と実験評価技術を 駆使し、自動車部品、建材、冷却デバイスなどの高性能化、および押出、 鍛造、プレス加工などの製造プロセスの高度化に取り組んでいます。



▲分析・材料試験 グループ WEBサイト https://group. nikkeikin.co.jp/nrdc/ analysis/



分析•材料試験

無機・有機材料に含まれる成分の定性・定量分析、形態観察・結晶構造解析や金属材料・商品における強さなどの機械的性質を評価する材料・ 構造試験を実施しています。

生産拠点

Production Sites

高品質なアルミニウム素材からさまざまな商品へ



浦原製造所

蒲原製造所は、日本軽金属の各事業部門の複合組織です。長期にわたって蓄積された技術力を最大限に発揮し、アルミニウム素材から各種加工製品に至る総合工場として、お客様のさまざまなニーズにお応えしていきます。



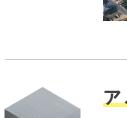
清水工場

清水工場は、アルミナ化成品の分野で高度なテクノ ロジーを擁しています。その技術力を基に、お客様 のニーズに適合した高品質の商品を徹底した生産・ 品質管理体制により、安定供給しています。



名古屋工場

名古屋工場は、1940年に特殊軽合金㈱名古屋工場として、生産を開始しました。お客様の多様化、高度化する品質要求にお応えするために、度重なる設備の近代化を重ね、年間約10万トンを生産する、日本軽金属の中で唯一のアルミニウム圧延工場です。



Hydroelectric Power System

水力発電

アルミニウム総合生産体制を支える

日本軽金属は、蒲原製造所の工場群を動かす電力の大部分を、自家用水力発電によるクリーンエネルギーで自給しています。自家用水力発電設備は富士川の中・下流域にわたって2つのダム、6つの発電所とその他関連設備からなっており、合計144,500kWの出力を有しています。



柿元ダム



富士川第一発電所



日本軽金属株式会社 WEBサイト▶ https://www.nikkeikin.co.jp



会社概要 商号 日本軽金属株式会社(略称:日軽金)

英文商号 Nippon Light Metal Company, Ltd. (略称: NLM)

設立 昭和14年3月30日

本店所在地 〒105-8681 東京都港区新橋一丁目1番13号 アーバンネット内幸町ビル TEL:03-6810-7101

営業拠点 大阪支社・支店 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル TEL:06-6223-3501

名古屋支社・支店〒460-0003愛知県名古屋市中区錦1-19-24 名古屋第一ビルTEL:052-231-1307富士支店〒417-0026静岡県富士市南町8-52TEL:0545-53-4591北九州支店〒802-0001福岡県北九州市小倉北区浅野2-11-15KMMビル別館TEL:093-511-2832

勇払営業所 〒059-1372 北海道苫小牧市勇払148-16 TEL:0144-55-2441

生産·研究開発 拠点 蒲原製造所 〒421-3203 静岡県静岡市清水区蒲原161 TEL:054-385-2111 〒424-0901 静岡県静岡市清水区三保4025-1 TEL:054-334-2211 清水工場 〒492-8144 愛知県稲沢市小池1-11-1 TEL:0587-21-1111 名古屋工場 苫小牧製造所 〒053-0002 北海道苫小牧市晴海町43-3 TEL:0144-55-7151 〒275-0001 千葉県習志野市東習志野6-18-3 船橋工場 TEL:0474-77-2701 グループ技術センター 〒421-3203 静岡県静岡市清水区蒲原1-34-1 TEL:054-385-2121

日本軽金属グループに関する情報は、日本軽金属ホールディングス株式会社WEBサイトをご覧ください。▶ https://www.nikkeikinholdings.co.jp





